



江戸川区立松江第六中学校



学校だより

令和8年10月2日 第6号

江戸川区立松江第六中学校

校長 小野満 賢

雨が降る確率100%の、雨乞いの踊りの話

校長 小野満 賢

先日の朝礼で、生徒たちにこんなクイズを出しました。

「ある部族に先祖代々伝わる『雨乞いの踊り』があるという。この踊りをすると、100%雨が降るという。それはなぜか？」

近くの生徒同士でのシンキングタイムの後、3年生のある生徒が手を挙げて答えてくれました。

答えは、「雨が降るまで踊るから」です。

一見、笑い話のようですが、ここには大切な真理が隠されています。これは日々の勉強や学校生活にも全く同じことが言えるからです。「勉強はどのくらいやればいいか」の問いに対して「分かるまでやる」、それこそが本当の学びです。時間の長さではありません。分からなかったら友だちに聞く、先生に聞く。わからないまま放っておかず、できるようになるまで泥臭くやり抜く姿勢が何より大切なのです。



思えば、私たちは誰もが幼い頃、この「雨乞いの踊り」のような強い気持ちを持っていました。赤ちゃんの成長の早さには驚かされますが、彼らの「歩きたい」という欲求は、大人が圧倒されるほど強いものです。何度転んであごや頭をぶつけようが、ひと泣きすれば次の瞬間にはまた立ち上がろうとします。保護者の皆様も、我が子が初めて一人で立てた時、そしてまた大粒の涙をためながらも前を向いてこちらに向かって歩こうとする姿に、胸が熱くなった記憶があるのではないのでしょうか。

幼い頃は誰もが怖いもの知らずで、縄跳びや鉄棒、自転車に乗れるようになるまで、何度転んであごを作っても夢中で練習したものです。

ところが、子どもたちは成長するにつれて周りの目を気にするようになります。「失敗したら格好悪い」「できなかつたら周りから何か言われるんじゃないか」という恐怖心が芽生え、いつしか「できなくても別にいい」「やってもどうせできない」と、挑戦する前から諦めてしまう時期があります。皆さんにもそんな経験が一度や二度、あるのではないのでしょうか。

しかし、よく考えてみれば、赤ちゃんが何度も転びながら歩き方を覚えるように、「できるようになるまでの道のり」で、途中で失敗があるのは当然のことです。むしろ、失敗を恐れて最初から挑戦しなければ、成功するチャンスさえも失ってしまいます。難易度が高ければ高いほど、幾度となく壁にぶつかるでしょう。その苦い経験があるからこそ、乗り越えて「分かった!」「できた!」時の喜びは一生忘れないものになり、深く心に刻み込まれるのだと思います。

学校は「たくさん失敗していい場所」です。大事なものは、最初から完璧にできることではありません。

ん。結果がどうなるか分からなくても「雨が降るまで踊る」ように一生懸命に努力してみること、そして、うまくいかなくても心折れずに「今度こそ」と何度でも立ち上がり挑戦し続けることです。その姿勢こそが、皆さんをワンランク上の自分へと引き上げてくれるのではないのでしょうか。

比べるべきは他人ではなく、「昨日の自分・過去の自分」です。そして本校には、諦めずに頑張っている友だちを笑う生徒はいません。それとは逆に「ナイストライ!」「次はできるよ!」と温かい声をかけ、応援してくれる素晴らしい仲間がたくさんいます。

ご家庭でも、子どもたちが壁にぶつかったとき、結果だけを急がず、その「次の一步」を踏み出そうとするプロセスをぜひ温かく見守り、励ましていただければ幸いです。学校と家庭が手を取り合い、子どもたちの「ナイストライ」を応援していきましょう。

これから本校では、文化祭に向けた準備が本格化していきます。その中でも合唱コンクールに向けた練習は、まさに、「納得がいくまでやり続ける」挑戦の場です。最初は音程がずれたり、パートの息が合わなかったり、そもそも合唱への熱量が違ったりと、たくさんの壁にぶつかるはずですが、最初から完璧に気持ちを揃え、素晴らしい音が響き合うクラスなどありません。何度も話し合い、泥臭く練習を重ね、課題を一つずつ乗り越えていくからこそ、あの本番のステージで人の心を揺さぶるハーモニーが生まれるのだと思います。



この日の朝礼の中で、文化祭実行委員長のくさんから、今年度の文化祭のスローガンが発表されました（下記参照）。これからの六中生のアツい取組に期待しています。

挑戦して失敗することを恐れるな。それよりも、挑戦しないことを恐れよ。

【本田宗一郎（1906-1991）本田技研工業の創業者】

10/24（土）開催 文化祭に向けて、生徒たちが頑張っています！

令和8年度文化祭スローガン

てんかむそう

「天歌夢奏～50周年の感謝を込めて～」

私たちが今年の文化祭を“ワンランク上”に引っ張っていきます！

	実行委員 (長◎ 副○ 書記△)		合唱コンクール		
			審査委員	指揮者	伴奏者
1-1					
1-2					
1-3					
2-1					

2-2					
2-3					
3-1					
3-2					
3-3					

	クラスパートリーダー		
	ソプラノ	アルト	男声
1-1			
1-2			
1-3			
2-1			
2-2			
2-3			
3-1			
3-2			
3-3			

	課題曲	自由曲
1-1	「マイ バラード」	「Believe」
1-2		「MY Own Road -僕が創る明日-」
1-3		「大切なもの」
2-1	「地球星歌 ～笑顔のために～」	「COSMOS」
2-2		「時を越えて」
2-3		「空は今」
3-1	「手紙～拝啓十五の君へ」	「虹」
3-2		「あなたへ～旅立ちに寄せるメッセージ」
3-3		「信じる」



9月避難訓練（引き渡し訓練）9月1日（火）

9月1日の防災の日に合わせて、松江六中では毎年、首都直下型地震を想定し、生徒を保護者に引き渡す訓練を行っています。校庭には地域の方々も避難している可能性もあることや、昨今の熱中症の心配もあることから、生徒を校舎内に待機させる今回のかたちが定着してきました。

11時50分に緊急地震速報が流れます。ここからは巨大地震の影響で放送機器も使えません。生徒たちは指示がなくとも机の下に入り、自分の身を守ります。副校長先生から職員室に残っている教員に生徒の安否確認と校舎の安全確認の指示が出されます。教員は指示に従って各フロアを回り、その報告を待って保護者に引き渡しの連絡を入れます。引き取りカードに基づいて引き取り者であるかを確認した後、生徒を引き渡しました。

ご多用の中そしてまだ暑さの残る中、保護者の皆様が予定より早くお集まりいただいたので、時間を前倒ししての引き渡しになりました。ご協力により、全体的にスムーズに行えました。ありがとうございました。

原則は上履きのまま下校ということになっていますが、新学期に上履きを新調したり、きれいに洗ったりしてきた生徒には躊躇している様子も見られました。

保護者の方に迎えに来てもらった生徒たちが、少々照れながらも笑顔で嬉しそうに帰っていったのが印象的でした。

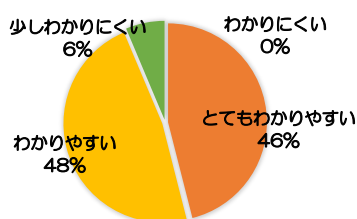


緊急地震速報を聞き、瞬時に机の下に入る生徒たち

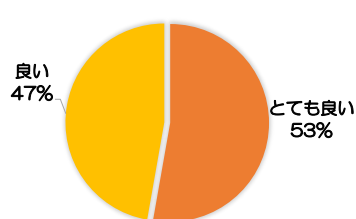
学校公開 9／3（木）～5（土）アンケート結果より

2学期の第一週に学校公開を実施しました。雨が続き、足元の悪い中でしたが、昨年より若干多くの方がお見えになりました。学期始めのご多用の中、ありがとうございました。（1年生の保護者…72名・2年生…51名・3年…57名・評議員…9名、新入生保護者の方…45名、計249名来校。3日間の延べ人数）。アンケートはformsで回答いただきましたが、36件にとどまりました。さらに多くの方にご回答いただけるとありがたいです。

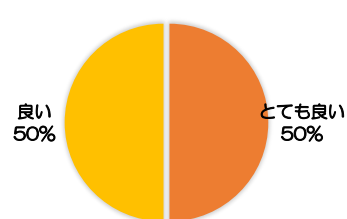
本日の授業について



生徒の生活態度について



学習環境について



授業について

○先生の説明は大変わかりやすかったです。生徒もしっかりと授業を聴いており、発言も多く、とても良い授業でした。（1年数学）

○とてもわかりやすく楽しい授業でした。最後のミニゲーム形式のテストも保護者も参加できて楽しかったです。子どもたちも楽しそうに授業を受けていた姿が印象的でした。（3年社会）
○楽しそうにやっていた。（1年英語）

○みんな熱心に創作に取り組んでいて楽しそうでした。
(2年美術)

○弁論の発表を聞きました。大変上手に発表できていてびっくりしました。(1年国語)

○土屋先生の授業が良かった。(1年数学)

○文化祭での合唱の練習でしょうか、パート別に分かれて練習をしているところを見学しました。印象的だったのは、年代的に特に男子は“一生懸命に真面目に歌うことなんてカッコ悪い”ってないでしょうか？そんなイメージだったのですが、先生がついていなくても、ふざける生徒ややらない生徒が一人もおらず、全体のバランスを考えて“〇〇は今度コッチで歌って”とか、“自信もっていこう！”とか、みんなで声を掛け合い、励まし合いながら真剣に取り組んでいる姿に、正直ビックリしました。本番では順位がつくものとは思いますが、きつどの学年のどのクラスの生徒たちも、この、そこまで至る、この過程が、一番大事でかけがえのない時間で、懸命に過ごしているのではないかと思います、胸がいっぱいになりました。本番、我が子の出番のみならず、楽しみです！先生方、いつものびのびと生徒たちの自主性を重んじて信じて、いい意味ですきにやらせてくださっていることをいつも感じています、感謝の気持ちでいっぱいです。(1年音楽)

○良い。(2年数学)

○先生の説明は大変わかりやすかったです。生徒もしっかりと授業を聴いており、発言も多く、とても良い授業でした。(1年数学)

○班ごとに協力して楽しそうに実験をすすめていて、明るいクラスだなあと感じました。(1年理科)

○先生の準備されてきたプリントを使っの授業がとてもわかりやすく授業がよくわかりやすそうで良いな、と思いました。(3年国語)

○教科書には載っていない情報を入れて生徒に興味と印象に残りやすいように工夫された授業でした。なので、生徒も静かに授業を受けられているので安心しました。(3年社会)

○とても真剣に授業を受けていました。先生の話し方もとてもわかりやすかったです。(3年社会)

○先生が2人いらっしゃる音楽の授業は、パート毎に分かれての練習でも目が行き届き、とても充実していたと感じました。今年の文化祭がより楽しみです。(3年音楽)

○合唱コンクールに向け、パートごとに大きな声で練習している様子が印象的でした。最後の文化祭が楽しみです。(3年音楽)

○本題の授業内容に入る前に、その日のニュースなどを取り上げて生徒たちと意見交換をしていて、とても楽しい内容でしたし、勉強になりました。(3年社会)

○自画像を描くにあたり、自分と向き合いながらプリントに記入している様子が印象的でした。なかなか普段自分自身のことを考える機会はなかなかないと思うので、いいなと思いました。(3年美術)

○皆、一生懸命に取り組んでいて感心しました。先生のハキハキ明るいご指導、素敵でした。(1年数学)

○先生の経験等を交えながら、聞き入りやすい授業でした。(1年社会)

○生徒たちの様子を見ながら声かけをしてくださっていました。またスライドや問いかけも興味がわくような内容で、生徒も楽しそうに授業を聞いていたのが印象的でした。(2年社会)

○普段見られない水泳の授業が見られて良かったです。
(1年体育)

○弁論大会の様子が見れて良かったです。(1年国語)

○合唱の練習でパートに分かれて練習していました。生徒達は楽しそうに、しかし真面目に授業に取り組んでいました。良い学校だと思いました。また、音楽室の場所が分からず調べようとしていた所、校長先生が「大丈夫ですか？」と声を掛けて下さいました。私たちも音楽室に行きますから一緒に行きましょうと言って下さり、嬉しかったです。(1年音楽)

○準備運動から段階的に丁寧に授業を進めてくださっていました。指導をしながらも常に全体に気を配ってくださっていました。泳げない子にも沢山声をかけてくださっていて苦手でもやる気が出ているようでした。何より生徒が楽しそうでした。(男子がふざけてばかりいてすみません)(2年体育)

○学校公開ありがとうございました。生徒さんから出た質問を取り上げ、丁寧に解説してくださっていて、大変分かりやすかったです。グループワークの際も、すべてを生徒任せにするのではなく、フォローしたり、質問に答えてくださっているところも、とても良いと思いました。生徒さん達は皆さん、授業にきちんと参加しており、内容も理解できているように見えたので、ぜひもっと自信を持ってほしいと思いました。(3年国語)

△中学校に入り、数学が難しいと話していたので心配していましたが、先生の問いかけに自然と数人答えていて、とても良いなと思いました。ただ、帰宅後の子どもとその話をしたときに分かっている人が発言をしているからそのまま授業が進んでいくけれど、本人はわからないままのときもあるそうです。これからもっと難しくなってくると思いますので、発言していない子の理解度も少し気にかけていただけると幸いです。(1年数学)

△黒板に貼る白い布がもう少し大きければ投影している文字が見やすくなると感じました。生徒は、集中して先生の話を聞き、とても素晴らしい授業でした。(2年英語)

△工程が終わってしまった子達が、親御さんたちと出口付近でお話ししていたが、先生は特に注意なさる感じがなかったのが気になりましたが、授業の内容は、出来上がりが楽しみになるようなものだったと思います。(1年家庭)

●居眠りしている生徒がいるのは少し残念だった。気持ちはわかる。授業は眠い。(1年数学)

●授業についていけない生徒もいるように感じました。(3年数学)



生徒の生活態度について

○会う生徒は、皆さん挨拶してくださいました。とても素晴らしいことと思いました。
○多くの生徒の皆さんが元気に挨拶してくれてうれしかったです。
○自分たちから挨拶してくれる生徒が多かった。
○息子は松江六中に越境しています。近くの中学に比べ、先生も生徒もあたたかい感じがします。昭和の感じがして好きです。
○廊下ですれ違った時に、皆さん元気に挨拶してくれて素晴らしいです。
○生徒と先生のコミュニケーションがとれていて、明るい印象でした。なので、保護者にもあいさつがあり、大変嬉しく思います。
○部活見学ができるのはとてもありがたいです。楽しそうに活動している様子をみることができ、よかったです。
○ポロシャツが導入されていて、涼しそうでよいと思いました。

学習環境について

○2年前と比べて綺麗になった。
○校内がきれいに保たれており、生徒の意識の高さと先生方の教育、指導の高さを感じました。
○周年記念に向けて壁の塗り替え等、校内が綺麗になっていました。しかし、その前から掃除が行き届いていて心地よかったです。
○いつも楽しく通わせていただきありがとうございます。引き続きよろしく願いいたします。
○きれいに保たれていて、とてもよいと思います。
○毎回きれいに清掃されていてとても気持ちがよいと思いました。
●教室が暗い。(3年数学)



第2回 学校評議員会 9/5(土)

9月5日(土)土曜学校公開日に合わせて、今年度2回目の学校評議員会を開催しました。公私ともご多用の中、お集まりいただき感謝申し上げます。校長から2学期の学校の様子や、1回目の評議員会以降の行事等の取組についての説明、副校長から1学期の授業公開でのアンケート結果・生徒による授業評価(学習についてのアンケート)・全国学力・学習状況調査の結果について説明した後、質疑応答や意見交換を行いました。評議員会での話題の一部を紹介します。

- ・学力調査の結果を見ると、国語・数学とも平均の力はある。ポイントを押さえた学習を積み重ねれば学力はもっと上がっていくのではないかと。自分でメモすることなく写メで済ませる風潮があるが、国語については「書く力」をつけていく必要があるのではないかと。
- ・「自分の思いや考えを相手に伝える」力は大切だが、全体になのか、1対1なのか、グループなのか、さまざまなパターンが考えられるのではないかと。「プレゼン力」は社会に出て必要となる力である。
- ・学習についてのアンケートの結果が他学年と異なっており、中2の個性が強いという印象がある。
- ・ある先生の授業が評議員の家の近隣でもとても良いと評判になっている。
- ・配布物を家で出すように家庭でコミュニケーションを取る工夫が必要なのではないかと。
- ・六中生の授業態度・挨拶はとても良い。継続して欲しい。
- ・教えるのではなく、生徒自身がタブレットを使って調べることで身に付くのだと思った。
- ・音楽での元気な「校歌」、美術の「自画像」を意識させる導入がとても良かった。若い先生が増えていくが、生徒との距離の近さを良い方向に活用して欲しい。
- ・社会で、先生が3つの課題を示したが、それ以外に自分で課題を見付け調べたら+αの加点があるというのは良い。
- ・生徒会本部役員への挑戦は、先生からの「やってみれば?」という背中を押す声掛けが大事である。その後の授業以外での先生との関わりが貴重な体験になっている。先生の影響は大きい。
- ・声の小さい先生がいる。もっと声を張った方が良い。指導法は先生の個性があって良い。
- ・AIとどう向き合っていくか。作文や弁論等でAIを使っているか否かをどう判断するのか。



学校評議員会の様子

新入生保護者説明会 9／5（土）11：40～

授業公開最終日の9月5日の4時間目に多目的室において、小学6年生の保護者を対象に新入生保護者説明会を開催しました。

生徒会役員からは、学校紹介の前に50周年の公式キャラクター「ろくまつりん」の紹介がありました。校長の挨拶に続き、PTA会長の小野様から松江六中の魅力を語っていただきました。続いて教務主任の木村主幹教諭、生活指導主任の後藤主任教諭から、松江六中の概要をお伝えしました。本校は規模がさほど大きくない分、全教職員できめ細やかに生徒と関わっていることや、先輩と後輩が仲が良いこと、そして全体的にアットホームで温かな雰囲気であることはご理解いただけたのではないのでしょうか。

中学生という一番変化の激しい時期、お子さんにとってどの中学校が合っているのか、まずはお子さんの希望を最優先していただき、十分に検討して選択をしていただきたいと思います。お近くに進学先を迷われている6年生の保護者の方がいましたら、本校を薦めていただけると幸いです。



生徒会役員による紹介

松江六中は規模が小さくないので、「全教職員で全生徒を見る」を合言葉に、生徒一人一人に目を配ることができています。アットホームな温かさと信頼関係をもとに、難しい時期に差し掛かる生徒たちに教員が寄り添うことができます。また、生徒はたくさんの活躍の場面がありますし、それを全校で共有し称えることができるのも魅力の一つです。ここ数年様々な場面で取り入れている縦割りの活動もとても充実しています。先輩・後輩の仲がとても良いのも安心できる場所ではないのでしょうか。最上級生が後輩たちを引っ張り、ワンランク上を目指して全力で取り組むので、毎年素晴らしい行事を創り上げています。あいさつや返事をしっかりすること、感謝の言葉を伝えること、時間を守ること、掃除をしっかりとすること、授業にきちんとした態度で臨むことなど、当たり前のことを当たり前にやることのできる生徒を育てています。どうか松江六中を選んでいただけるとありがたいです。

何かご不明の点がありましたら本校の職員にお尋ねください。

2月13日（土）に行われる2回目の新入生保護者説明会、4月の入学式でお会いできるのを楽しみにしています。



部活動公開 9／5（土）15：00～16：00

台風24号が迷走する中で、天気が心配されましたが、何とか晴れ間が広がって、予定の部活動をご覧いただくことができました。午前中の学校公開に続き、たくさんの小学6年生と保護者の方が見学にいらっしゃいました。多くの部活動を順番に見て回る児童もいれば、「この部活動に決めています」と一択で一つの部活動を見守っている児童もいました。

夏の大会を機にほとんどの部活動が代替わりをしています。見学で見た1・2年生の先輩方と一緒に4月から部活動を行うことになります。たくさんの部員が入って、松六の部活動を盛り上げてくれることを期待しています。



サッカー部



女子ソフトテニス部



男子ソフトテニス部



バレーボール部



バスケットボール部



陸上部



ハンドボール部



美術部



科学部



吹奏楽部

小中連携「西一之江小学校朝のあいさつ運動」9／8（火）～11（金）

小中連携の一環として年に2回行われている「あいさつ運動」の1回目が、2学期が始まってすぐの上記の日程で行われました。西一之江小学校の登校時間が変わり、今回から8時05分～8時20分のあいさつ運動となり、時間的に少し余裕がありました。生活委員が西一之江小学校に出向き、15分間

という短い時間ですが、登校してくる小学生とあいさつを交わしました。小学校でもあいさつ運動を行っており、当番の小学生と中学生と一緒にあいさつをする機会となりました。

これをきっかけに、両校であいさつがますます盛んになると嬉しいです。



第64回松江南地区町会連合区民大運動会 9／13（日）

秋雨前線が停滞し、何日も雨の日が続いていて開催が危ぶまれましたが、奇跡的に前日午後から雨が上がり、何とか開催することができました。昨年とは打って変わってとても涼しく、この時期に熱中症の心配をしなくても良い、“絶好の”運動会日和になりました。昨年に引き続き8つの町会が集まり、未就学児からお年寄りまで広い年齢層の方々による熱い闘いが繰り広げられました（町会の一員として、選手として参加した六中生が何人もいました）。

松江六中はこの週の水曜日から定期考査があり厳しい日程でしたが、6人の生徒がボランティアに参加してくれました。松江一中、松江四中とJLC耀のボランティアとともに朝8時の準備段階から運動会をサポートしました。生徒たちは黄色いボランティアキャップを被り、出発合図や、等賞旗への誘導、賞品の受け渡しの仕事をしっかりと行っていました。未就学児童や小学校低学年の子どもたちの手を引いて誘導したり、笑顔で一人一人に声をかけ、景品を渡したりする様子は、とても微笑ましかったです。競技係でスターターを任せられ、出発のピストルを撃つのですが、町会の威信をかけて意気込む選手の皆さんが我先に飛び出してフライングを連発し、何度もやり直しをする場面もありました。

ボランティア生徒へのご褒美として行われる恒例の「宝さがし」競技では、毎年“探す”までもなく、ゴール付近に並べられた醤油、洗剤、ティッシュペーパーなどの生活雑貨目掛けて走ります。今年では中東情勢が不安定なためか、サラダ油が景品として並べられることがなかったのが印象的でした。

閉会式終了後に、椅子やテーブルを片付けやブラシ掛けなどのグラウンド整備を行いました。最後の最後まで丁寧な仕事ぶりに感心しました。



ボランティア参加メンバー（順不同・敬称略）

大会実行委員長さんから「この運動会は、皆さんに支えてもらっています。本当にありがとう。」と労っていただきました。今年もたくさんのお土産をいただいて帰りました。ボランティアの皆さんが地域のために一生懸命に働いている様子を見て、今回もとても嬉しく、誇らしく思いました。

来年はまた誘い合って多くの生徒が参加してくれることを願っています。

生徒会役員選挙立会演説会・投票 9/25（金）⑥

9月1日（火）の始業式の後に、選挙管理委員長のくさんから告示があり、ほどなく立候補者・応援者等が出そろいました。昨年に引き続き、定数より多い立候補者が出て、2年生については決選投票となりました。まずは立候補してみようというチャレンジ精神に拍手を送ります。中間考査2日目の17日（木）からポスター掲示や選挙公報の作成、東門でのあいさつ運動、給食中の放送演説等の選挙活動が始まりました。

9月25日（金）、立会演説会が行われました。舞台上で待っている間は皆、緊張の面持ちでしたが、いざ演説が始まると、応援者も立候補者もとても堂々としており、表情豊かに大きな声で、公約として具体的な提案をしていました。「松江六中をより良くしたい、ワンランク上を目指したい」という強い思いが伝わってきました。

今年も江戸川区の選挙管理委員会に協力をいただいて、実際に選挙で使われる投票箱と記載台をお借りし、選挙管理委員の立会いのもと粛々と投票が行われました。即日開票の結果、左下のように役員が決定しました。生徒会長以外の役職は後日話し合いで決まります。10月から来年9月までの1年間、松江六中の顔として、大いに活躍してくれることを期待しています。

生徒会長
役 員

敬称略



立会演説会の様子



選挙管理委員 ◎委員長 ○副委員長 （敬称略）





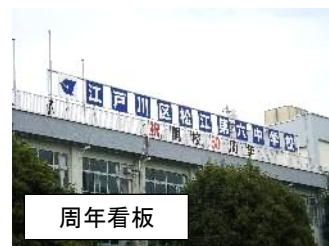
投票の様子

50周年の式典に向けた準備が進んでいます

11月6日（金）に開催される50周年式典まで、約1か月となりました。

今年3月に松江六中の公式キャラクター「ろくまつりん」が決定し、多くの場面で活躍していますが、このキャラクターの募集を行ったのは昨年7月末ですから、そこから数えると実に14カ月前から準備を進めてきたことになります。

今年の6月半ばに校舎の屋上に看板が設置され、6月末には航空写真の撮影がありました。夏前から記念誌の作成が始まり、皆さんも10年後の自分の姿をあれこれと思い描いたかと思います。



周年看板



航空写真撮影

周年式典は本校の体育館で、多くの来賓の方をお迎えして行われます。

大きく分けて2部構成となります。

第1部は入学式や卒業式と同じように「儀式」として厳かな雰囲気の中で行われます。国歌斉唱、区歌斉唱に続き、校長の式辞、区長の挨拶、来賓の祝辞、生徒代表の挨拶、校歌斉唱と続きます。

第2部はアトラクションとなり、生徒が主体となって行われます。生徒会による学校紹介や、吹奏楽部による演奏、全校生徒による合唱という流れになります。イメージするとすれば、文化祭の時の舞台発表になるのでしょうか。第1部の「静」に対して、第2部は「動」。生徒会や吹奏楽部の発表の場面では大いに盛り上がりましょう。何よりも切り替えが大切です。

皆さんの式に臨む姿を、多くの方が注目しています。50年の歴史を繋いで今日に至るわけですが、今の松江六中生が、次の時代にこの伝統と文化をしっかりと繋いでくれるのだろうか大きな期待を寄せています。ぜひ、いつもの儀式の時のようにしっかりとした姿を示してください。

音楽の時間の様子を見に行くと、文化祭で歌う合唱曲だけではなく、式典で歌う「群青」の歌声が響

いてきます。この曲は、東日本大震災で被災した福島県南相馬市立小高中学校の卒業生が作詞し、音楽の教員である小田美樹さんが作曲した曲です。幾つかの候補の中から生徒たち自身が決めたものであるので愛着もあり、気持ちよさそうに歌っています。これから学年を超え、縦割りでも練習をしていく予定です。また、歌い継がれてきた「校歌」も、本番でしっかりと思いを込めて歌えるように、生徒会朝礼の中でも時間を取り、練習しています。

皆さんの歌声が、50周年のお祝いに来校されるお客様の心に響き、沁み込んでいくものになればいいなと私は思っています。歌声だけではなく、指揮者が指揮棒を構えた時の、足を横に開く「ザッ」という音が一つに揃うようにしたいですね。

これまでの50年に感謝しながら、次の50年に向けて素晴らしい一歩が踏み出せるように、残り1カ月、全員で頑張っていきたいです。



10月の行事予定

日	曜	行事予定	給食	日	曜	行事予定	給食
10/2	金	進路説明会⑥(3)	○	21	水		○
3	土			22	木		○
4	日			23	金	文化祭準備期間終	○
5	月	全校朝礼 避難訓練 SOS の出し方教室⑥(1) 江戸川っ子 study week(2)	○	24	土	文化祭	○
6	火	専門委・中央委 セーフティ教室⑥	○	25	日		
7	水	命の大切さを学ぶ教室⑤	○	26	月	振替休業日	
8	木	進路面談(3) 始	○	27	火	江戸川っ子 study week(1)	○
9	金		○	28	水		○
10	土			29	木		○
11	日	区民まつり		30	金	働くことについての講話(2)	○
12	月	スポーツの日		31	土		
13	火	任命式	○	11/1	日	開校記念日 江戸川区弁論発表会	
14	水	生徒会朝礼	○	2	月	全校朝礼 記念式典予行⑤⑥	○
15	木	校外学習(1) 進路面談(3) 終	23	3	火	文化の日	
16	金	文化祭準備期間始	○	4	水	期末考査一週間前	○
17	土			5	木		○
18	日			6	金	50周年記念式典	×
19	月		○	7	土		
20	火		○	8	日		